

小学部生活单元学习指导计划

指導計画作成上及び活用上の留意点

1. 発達段階に応じられるように、低学年はMA2歳，中学年は4歳，高学年は6歳程度をめやすにおいた。
2. 子供たちが、興味・関心をもち、活動によって満足感（喜び）を味わい、生活に意欲をもって取り組み、基本的な生活習慣や集団生活への参加能力を高めるように設定した。
3. 他教科，他領域との関連を図り，子供たちが生活経験をひろげるようにした。
4. 年間を通して各単元の関連を図り，子供たちが生活経験を生かし，見通しがもてるように構成した。
5. 教材・教具の工夫，学習過程の定着化，役割分担などの面から，子供が生き生きと活動できるように工夫する。
6. 生活の中で弁別，類別，対応などの活動を取り入れ，教科学習との関連を深める。
7. 身体活動，模倣活動を取り入れるようにし，生活の仕方を具体的に分るようにする。
8. 季節に応じた自然の観察，栽培などの活動を適宜取り入れるようにする。

単元の中で配慮する道徳徳目一覧

月	低 学 年	中・高学年	関 連 す る 道 徳 の 徳 目
4	友だちになろう	わたしたちの学校	(2) 礼儀作法 (3) 整理，活用 (6) 明朗 (13) 向上心 (16) 親切
5		のりもの	(1) 生命尊重 (3) 活用 (21) 規則尊重 (24) 公共心
6	学校にとまろう	宿泊学習	(1) 生命尊重 (3) 整理，活用 (21) 信頼， 友情 (21) 規則尊重
7	楽しく遊ぼう (夏の遊び)	楽しい夏	(1) 生命尊重 (10) 自然，動物愛護 (21) 規則尊重
9	運 動 会		(1) 生命尊重 (2) 礼儀作法 (8) 不とう不屈 (18) 信頼友情
10	自然の家にとまろう	野山の探検	(1) 生命尊重 (3) 整理，活用 (10) 自然保 護 (18) 信頼友情
11	まつりをしよう		(3) 整理，活用 (10) 自然愛護 (15) 創意進 取 (23) 勤労
12	クリスマス子供会		(2) 礼儀作法 (3) 整理，活用 (17) 感謝 (18) 信頼友情
1	楽しく遊ぼう (冬の遊び)	楽しい冬	(1) 生命尊重 (3) 整理，活用 (10) 自然愛 護 (18) 友情 (19) 公平
2		お わ か れ 会	(2) 礼儀作法 (8) 不とう不屈 (13) 向上心 (17) 尊敬 (18) 友情
3			

単 元 名	目 標	目 標
友だちになろう (56)		<ul style="list-style-type: none"> 先生や新しい友達と仲よく活動することにより、学校生活に慣れさせるようにする。 春の自然の中で、いろいろな遊びや行事に楽しく参加し、初歩的な身辺処理や集団行動の能力を養う。
学 習 活 動 ・ 内 容	留 意 点 (「動き」の手だて)	備 考
<p>1. 友達と仲よくなる。</p> <p>(1) 先生や友達を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分、先生、友達の名前調べ <p>(2) 「一日の学習の流れ」を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一日の大まかな学校生活 <p>(3) 自分の物、位置、使い方がわかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> くつ箱、ロッカー、机、いす等 <p>(4) 歓迎会に参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介の練習 歌やゆうぎの練習 歓迎会への参加 <p>(5) 教室の飾り付けをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 短冊つなぎ、花づくり等 <p>(6) 学校内めぐりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 校舎内……教室、特別教室等 校舎外……運動場、畑等 <p>(7) 本市見学に行く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 花木、小動物の見学 <p>2. いろいろな遊びをする。</p> <p>(1) 屋外での遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 散歩(花つみ) 水、砂遊び 固定施設遊び 乗りものの遊び 動物との遊び等 <p>(2) 屋内での遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> リズム遊び 運動遊び(マット、トランポリン等) テレビ 絵本 パズル ブロック ミニカー遊び等 	<ul style="list-style-type: none"> 呼びかけやマッチングをゲーム形式で行い、お互いの名前に気付かせる。 「一日の学習の流れ」をもとに、生活の定着化を図る。 日常生活の指導と関連をもたせ、位置、記号等に慣れさせる。 教師と一緒に活動することが多いなかで、友達とのかわりをもつような内容、場面を取り入れる。 きまりを知らせ、安全面については実際の場で具体的に取り扱う。 花木や出店、人出の多さを見たり、触れたりすることで本市の雰囲気を味わわせる。 一人ひとりの好きな遊びをもとに新しい遊びも少しずつとり入れ、新しい経験をさせる。 思い切り遊べるように遊具や場の工夫をする。(数、大きさ、背景音楽等) 教師も遊びの中に入り、遊びを盛り上げ、友達との触れ合いを図るようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人別写真 名前カード 記号シール 表「一日の学習の流れ」 (写真入り) レコードプレーヤー 色 紙 の り V T R 校外学習(学部行事) 固定施設遊具 水、砂遊びセット 自転車類 小動物(うさぎ、にわとり) パズル ミニカー等

<p>3. 春の遠足に参加する。</p> <p>(1) 遠足について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日，場所，日程，持ち物 <p>(2) 遠足の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歌，ゆうぎ ○ 持ち物の記名調べ ○ 持ち物の名まえ調べ ○ 持ち物の取り扱い方 ○ 大まかな日程 ○ 遠足ごっこ <p>(3) 春の遠足に参加する。</p> <p>(4) 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 場所，活動したこと等 <p>4. のりものごっこをする。</p> <p>(1) 乗りもので遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 三輪車，ゴーカート，自転車，箱車など ○ ごっこ遊び（汽車，飛行機等） <p>(2) リズム遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歌（きしゃ，バスの歌），ゆうぎ <p>(3) 乗りもの調べをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵本，スライド，VTR等 ○ 見学（自動車，電車，船等） <p>(4) 絵かきや製作をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ぬり絵，絵かき ○ 製作（車，船，ケーブルカー等） <p>(5) 乗りものに乗る。</p> <p>「きしゃにのろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 汽車，電車，バス <p>(6) 反省をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の様子を8ミリ等でみせて，関心をもたせる。 ○ 持ち物（リュックサック等）を家庭から持って来させ，実物を使って指導する。 ○ 学校周辺へ出かける「遠足ごっこ」を繰り返し行い，遠足の流れの中で持ち物を具体的に取扱わせ，慣れさせる。 ○ 採集した草花を見せたり，遠足の中での活動を模倣させたりする。 ○ 乗りたがらない子には，教師と一緒に乗せて，楽しさを味わわせるようにする。 ○ 遊びをするなかで，簡単なきまりや役割を少しずつ加えていき，友達とのかかわりをもつようにする。 ○ 絵を見せたり，音も聞かせたりして，乗り物への興味，関心をもたせる。 ○ 自分の作品も加えてごっこ遊びへ発展させる。 ○ 上級生の仲よしさんと安全な行動ができるようにする。 ○ 伊集院と加治木を一年交替で行かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリ ・ スライド ・ 持ち物（リュックサック，弁当箱，水筒，敷き物，手ふき，雨具等） ・ 草花の標本 ・ 絵カード ・ 横断旗 ・ 自転車 ・ ゴーカート等 ・ ミニカー ・ カセットコーダー ・ 絵カード ・ VTR ・ 8ミリ ・ スライド ・ 模型 ・ 学部行事
--	---	---

単 元 名	学校にとまろう (32)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身辺処理能力の向上をめざして、自分のことは自分でしようとする態度を養う。 ○ 指導者と一緒に行動することによって、楽しい宿泊の雰囲気味わわせる。
学 習 活 動 ・ 内 容		留 意 点 (「動き」の手だて)	備 考
1. 宿泊学習についての話を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 去年の宿泊のこと ○ 今年の宿泊のこと 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 去年の8ミリを見せ、宿泊の様子に関心を持たせる。 ○ 宿泊道具を使い、着がえ、睡眠、洗面などの一連の活動をさせ、宿泊の大まかな様子を知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリフィルム ・ 映写機 ・ 写 真 ・ 宿泊道具 ・ 絵カード ・ 名まえカード
2. 宿泊道具の確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 記名の確認 ○ 自他の物の区別 ○ 宿泊道具名 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 宿泊道具を示させ、記名の有無を教師が確認する。 ○ 他人の物と区別させるため、全員の道具を集めた後、ひとりずつ、自分の物を取らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・
3. 宿泊の練習をする。 (1) 寝起きの練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 衣服の着脱、たたみ方 ○ 歯みがき、洗面 (2) 入浴の練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 入浴に必要な物の準備 ○ 身体の洗い方 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 指示に従って行動できるように声をかけたり、手をそえてやったりする。 ○ 何度も繰り返しさせることによって、技能の向上を図ると共に、学習過程の定着化を図り、活動がスムーズに行くようにする。 ○ 校内の風呂を使い、楽しく入浴できることに重点をおき、技能的なことは子供のできる範囲でさせる。 ○ 簡単にできる物を準備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴ ザ ・ 脱衣カゴ ・ 洗面器 ・ 寝まき ・ きがえ ・ タオル ・ 洗面器 ・ 生活訓練室の利用
(3) おやつづくりをする。 4. 校内宿泊に参加する。		<ul style="list-style-type: none"> ○ 初めての子供には、不安のないように声をかけてやり、楽しく参加できるようにする。 	
5. 宿泊学習の反省をする。		<ul style="list-style-type: none"> ○ 宿泊道具の確認をしながら、反省させる。 	

単 元 名	楽しく遊ぼう (夏の遊び) (16)	目 標	水や砂などで遊んだり、行事に参加したりして、夏の遊びの楽しさを知る。
学 習 活 動 ・ 内 容		留意点(「動き」の手だて)	備 考
1. 水遊びをする。 ○ 水のかけ合い ○ 水鉄砲遊び ○ 船・おもちゃ遊び 2. 砂遊び・泥遊びをする。 ○ シャベルやスコップでの砂ほり ○ 砂山づくり ○ おだんごづくり、型ぬき ○ 泥遊び(歩く、つかる) 3. たなばた子供会に参加する。 ○ うた、リズム 4. おやつを買う。 ○ アイスクリーム ○ ジュース 5. ジュースやさんごっこをする。 ○ 色水づくり ○ インスタントジュースづくり ○ オレンジジュースづくり 6. 夏休みの生活について話を聞く。 ○ 遊 び ○ 行事(お盆、夏祭り) ○ 学習(色ぬり、なぞりがき)		○ 教師と一緒に水につかったり、シャワーをあびたりして、水に慣れるようにする。 ○ 水をこわがる児童には、おもちゃを与えて遊ばせ、水に親しむようにする。 ○ 砂場ではだしになって、砂山やだんごを作ったり、スコップでほったりして、砂や泥の感触に親しませる。 ○ 繰り返し行うことによって、砂遊びに慣れさせ、教師と一緒に活動できるようにしていく。 ○ 上級生と一緒にになって、子供会に参加できるようにする。 ○ 店や模擬店から、自分の好きな物を選んで買い物をさせ、お金への関心を持たせる。 ○ えのぐをといて、いろいろな色の色水をつくり、色に関心を持たせるようにする。 ○ オレンジを手で絞ったり、ジュースサーにかけたりして、ジュースづくりを楽しませる。 ○ 夏にあるいろいろな行事を、絵や写真を使って知らせたり、遊びを一緒にしたりして、夏休みのあることを知らせる。	・ミニプール ・水鉄砲 ・おもちゃ ・スコップ ・シャベル ・バケツ等 ・ジュースサー ・えのぐ ・絵や写真

単 元 名	運 動 会 (40)	目 標	集団行動や競技・演技をすることにより，運動会の楽しい雰 囲気を味わわせる。		
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点(「動き」の手だて)	備 考	
1. 二学期の行事について話を聞く。					
(1) 夏休みの話を聞く。			○ 家庭から持ってこさせた写真 をもとに教師が話をすすめる。	・ 写 真	
○ 夏休みのできごと				・ 夏休みのべん きょう	
○ 夏休みのべんきょう			○ 教師と一緒に展示をさせる。	・ こよみ	
(2) 二学期の行事について話を聞く。				・ 写真等	
○ 運動会			○ 昨年の写真資料等を見せたり 道具に触れさせたりしながら， 行事について知らせていく。	・ 運動会で使用 する用具	
○ 少年自然の家宿泊					
○ クリスマス子ども会 等					
2. 運動会について話を聞く。			○ 実際に道具を使ったり，かけ っこのまねなどをさせたりして 種目について知らせる。	・ V T R	
(1) V T Rで昨年の運動会を見る。				・ 運動会で使用 する用具	
(2) 出場種目について話を聞く。				・ 運動会で使用 する用具	
3. 運動会の準備や練習をする。				・ 運動会で使用 する用具	
(1) 運動会ごっこをする。			○ 具体物や具体的な活動により 種目のイメージを育てていく。	・ カセット	
○ 行 進 ○ 整 列			○ 繰り返し行うことにより教師 と一緒に活動がスムーズにでき るようにする。	・ 万国旗	
○ 運動会の歌 ○ 集 合				・ 運動会用具	
○ 返事・挙手 ○ 競技・演技				・ 絵カード	
○ 順番 ○ 表彰 ○ 応援				・ ぬり絵	
(2) 用具の準備をする。			○ 具体物と絵のマッチングをさ せたり，ぬり絵をさせたりする。	・ 運動会で使用 する用具	
○ 用具のなまえしらべ				・ カセット	
○ はたづくり					
(3) 学部で練習をする。			○ 上学年の子供たちに手をひか れたり，また，模倣をしたりし ながら活動できるようにさせる。	・ V T R	
○ 行進 ○ かけっこ ○ 応援				・ 運動会用具	
○ リズム ○ 団体競技等					
(4) 全校で練習をする。					
4. [運動会に参加する。]					
5. 運動会の反省をする。					
(1) V T Rをみる。			○ V T Rの場面に合わせて，ご っこの的に再活動させることによ り思い起こさせる。	・ V T R	
(2) 運動会の話を聞く。				・ 運動会用具	
(3) 用具等の後始末をする。					

単 元 名	自然の家にとまろう (24)	目 標	合同宿泊学習をとおして秋の自然に直接触れさせるとともに、 身辺処理能力や集団の一員としての意識を高める。		
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点（「動き」の手だて）	備 考	
1. 校外宿泊について話を聞く。					
(1) 8ミリで昨年の様子を見る。			◦ 8ミリにでてくる木や草花、	・ 8ミリ	
(2) 場所・日時について友だちの発表や 教師の話を聞く。			またこよみをさわらせたりして 興味を持たせる。	・ こよみ	
(3) 日程について話を聞く。			◦ 宿泊の持ち物等をさわらせて	・ 草 花	
(4) グループづくりをする。			興味を持たせる。	・ 国 旗	
			◦ 異年齢集団とする。	・ ワッペン	
2. 持ち物しらべをする。					
(1) 記名の確認をする。			◦ 教師、友だちといっしょにさ	・ 絵カード	
(2) 宿泊の持ち物について知る。			せる。	・ 宿泊の持ち物	
(3) 探検の話を聞く。			◦ 宿泊の持ち物と絵カードのマ		
			ッチングをさせる。	・ 木の実	
				・ 草花	
3. 宿泊の練習をする。					
(1) 日程表に沿って活動内容を知る。			◦ 絵カードと絵カードのマッチ	・ 日程表	
(2) 活動を取り出して練習をする。			ングや絵カード当てをさせる。	・ 絵カード	
◦ 入浴、キャンドルファイヤー 等			◦ 活動は教師と一緒にさせる。	・ 宿泊の持ち物	
4. 野山の探検ごっこをする。			◦ 異年齢集団で行う。		
(1) 校庭を散歩する。			◦ 教師が手をそえて植物を採集		
			させる。	・ 木の実	
(2) 木や草花の実を使って遊ぶ。			◦ 髪かざり、洋服にくっつける等、	・ 草 花	
			◦ 繰り返し行うことにより教師		
			と一緒に活動がスムーズにでき		
			るようにする。	・ ワッペン	
5. 合同宿泊学習に参加する。			◦ 教師またはリーダーと一緒に	・ 宿泊の持ち物	
◦ 野山の探検 ◦ タベのつどい			活動させる。		
◦ 入浴 ◦ 朝のつどい ◦ キ					
ャンドルファイヤー ◦ 食事					
6. 校外宿泊の反省をする。					
◦ 場所について			◦ 採集したもので遊ばせ、場所	・ 木の実	
			について思い起こさせる。	・ 草 花	

単 元 名	まつりをしよう (32)	目 標	秋の自然の中で、とり入れやまつり、遠足に教師や友達と一緒に参加することによって、まつりなどの楽しい雰囲気を味わわせる。
学 習 活 動 ・ 内 容		留 意 点 (「動き」の手だて)	備 考
1. まつりについて話を聞く。 ○ 期日, 内容 ○ 準備するもの 2. まつりの準備をする。 (1) まつりを見に行く。 ○ 大学祭, 神社の秋祭りなど ○ 模擬店で買いもの (2) とり入れをする。 ○ いもほり ○ みかんがり ○ 野菜のとり入れ ○ 掘り出し, ちぎる, 運搬 (3) おやつをつくる。 ○ ふかしいも, 焼きいもなど ○ ジュースづくり ○ 会食 (4) みこしをつくる。 ○ とり入れたものの飾り付け ○ 木の実や草花を使っての飾り付け (5) 出し物の練習をする。 ○ 歌(おみこしわっしょいなど) ○ リズム (6) おみせやさんごっこをする。 ○ くだもの名まえしらべ ○ 店づくり, 並べ方 ○ 模擬貨幣の使い方 ○ ことばづかい		○ いもなどを見せたり, 8 ミリ等を見せたりしてまつりやとり入れについての関心をもたせる。 ○ (1)～(7)の活動を組合わせて展開していく。 ○ みこしパレードを見せたり, 模擬店で買いものをさせたりしてまつりの楽しさを知らせる。 ○ 教師と一緒にしながら, 手ざわりを楽しませ, 色, 形, 味に関心をもたせる。 ○ とり入れとおやつづくりを繰り返し行わせ, 収穫物への関心をもたせる。 ○ とり入れの喜びをもとにみかんなどのみこしづくりをすすめ, 本体は教師で作っておく。 ○ まつりの雰囲気をもつような曲を選んでおく。 ○ 収穫したみかんを中心に, くだもの, おやつ, おもちゃを取り扱う。 ○ 買いたいものと同じ模擬貨幣をとり出させて交換させる。	・ いも ・ みかん等 ・ 8 ミリ等 ・ はっぴ等 ・ 校外学習(学部行事) ・ お金 ・ 校外学習 ・ 学部農園 ・ 移植ごて ・ はさみ ・ 調理道具 ・ ジューサー ・ 収穫した物 ・ すすき ・ どんぐり等 ・ レコード ・ くだもの各種 ・ 絵カード ・ 文字カード ・ 模擬店 ・ 模擬貨幣(絵入り)

<p>(7) 案内状をかく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ ぬり絵 <p>(8) まつり広場の飾り付けをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 道具の運搬 ◦ 旗の飾り付け ◦ 舞台づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 父母あてにかかせる。 ◦ おまつりの下絵を準備しておき、なぞらせたり、ぬらせたりする。 ◦ 教師の手伝いをさせたり、上級生の作業の様子を見せたりして、まつりへの関心をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フェルトペン ・封筒 ・万国旗 ・紅白の布
<p>3. まつりに参加する。</p> <p>(1) 衣装を着ける。</p> <p>(2) パレードに参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ みこしかつぎ ◦ 行進 <p>(3) まつり広場で遊ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 出し物の発表 ◦ おみせやささんごっこ ◦ 買いもの ◦ おやつ、会食 ◦ 遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ はっぴや小道具を用意しておき、まつりの雰囲気をつくる。 ◦ 上級生と一緒にかつがせたり、あとについて行進させる。 ◦ 教師や仲よしさんと一緒に買って売ったり、買ったりする。 ◦ 食べたり、おもちゃで遊んだりして、楽しいひとときを過ごさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はっぴ ・はちまき ・うちわ ・みこし ・のぼり ・模擬店 ・模擬貨幣 ・くだもの ・おやつ ・おもちゃ ・くじ引きなど
<p>4. まつりの反省をする。</p> <p>(1) VTRをみる。</p> <p>(2) ぬり絵をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ まつりの大きな下絵を準備しておき、共同でぬらせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR ・フェルトペン
<p>5. 秋の遠足に参加する。</p> <p>(1) 遠足について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 期日、日程、場所、バス利用など <p>(2) 遠足の準備や練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 持ち物の点検、出し入れ ◦ 木の実、草花などの採集 <p>(3) 秋の遠足に参加する。</p> <p>(4) 遠足の反省をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 遠足ごっこを繰り返し行い、遠足の流れの中で、バス利用、日程、持ち物の扱い方を具体的に練習させる。 ◦ 採集したものを使ってできる遊びを準備しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち物（リュックサック、弁当箱等） ・木の実、草花

単 元 名	クリスマス子供会 (24)	目 標	○ クリスマスツリーを飾ったり、子供会をしったりすることによって、クリスマスの楽しい雰囲気を味わわせる。 ○ 年の暮れの街の様子やもちつき大会などに触れさせる。	
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点(「動き」の手だて)	備 考
1. クリスマス子供会に参加する。				
(1) クリスマス子供会についての話を聞く。			○ クリスマスの飾りを示したり、歌を歌わせたりして、楽しい雰囲気をつくる。	・ クリスマスの飾り ・ レコード
(2) クリスマスツリー等の飾りつけをする。			○ ツリーの飾りは、子供がつけやすいように準備しておく。	・ こよみ ・ クリスマスツリー
○ クリスマスツリー			○ 帽子はあらかじめ作っておき、それに色紙をちぎってはらせたり、色をぬらせたりする。	・ 帽子 ・ 色紙
○ 帽子づくり			○ 子供が知っているものを選び、繰り返し練習して発表させる。	・ えのぐ
(3) 出し物の練習をする。			○ クッキーは、型ぬきができるようにあらかじめ準備しておく。	・ オープン ・ 型ぬき器
○ 歌、リズム等			○ 日頃の子供の様子に応じて、プレゼントを選ばせる。	
(4) おやつづくりをする。			○ 上級生と二人組を作らせて買い物をさせる。	
○ クッキーの型ぬき				
(5) プレゼントを買いに行く。				
(6) クリスマス子供会に参加する。				
2. 新年を迎える準備をする。				
(1) 年賀状づくりをする。			○ 画用紙を使って私製のはがきを作り、手型やスタンプを押して、友達や親あての年賀状を作らせる。	・ 画用紙 ・ はさみ ・ えのぐ ・ スタンプ
○ 郵便局の見学			○ 母親や教師と一緒に、もちつきをしたり、もちを食べたりして楽しく過させる。	・ もちつき機 ・ きね ・ うす
○ はがきづくり				
○ 郵便屋さんごっこ			○ 新年のあいさつが日頃のあいさつと違うことを知らせる。	
(2) もちつき大会に参加する。				
(3) 冬休みの過ごし方を知る。				
○ 新年のあいさつ、遊び				
○ お年玉				

単 元 名	楽しく遊ぼう (冬の遊び) (32)	目 標	○ 木々や草花, 人々のようすなど自分の身近な冬のように 触れるとともに, 友達や教師と一緒にいろいろな遊びを することにより, 冬を楽しく過ごすことができるようにする。
学 習 活 動 ・ 内 容		留意点(「動き」の手だて)	備 考
1. 冬休みや正月についての話を聞く。 ○ クリスマス ○ もちつき ○ 初詣で ○ お年玉など		○ 教師は, 具体物(餅やのし袋等)や絵・写真等をもとに, 話をしやる。	・餅 ・のし袋 ・写真 ・絵
2. 三学期の行事について話を聞き, 絵暦をつくる。 ○ 持久走大会 ○ 節分 ○ たこ上げ大会 ○ お別れ遠足等		○ 大きな行事について知らせ, 三学期も楽しいことがありそうだと感じとらせる。 ○ 下絵は教師が準備しておく。	・ 広巾用紙 ・ えの具 ・ クレパス ・ 暦
3. 学校のまわりを散歩する。 ○ 雪 ○ 霜 ○ 木々や草花 ○ 人の服装		○ 別の季節に撮った子どもや学校周辺の写真やスライドと見比べさせる。	・ 写真 ・ スライド ・ 夏服・扇風機
4. 冬の遊びについて話を聞く。 ○ かるたとり ○ まりつき ○ すごろく ○ ボールけり ○ たこあげ等		○ かるた, さいころ, ボール等の具体物を示したり, それらで遊んでいる絵や写真を見せることにより遊びへの興味を高める。	・ かるた ・ すごろく ・ ボール ・ 絵・写真
5. いろいろな遊びをする。 ○ 室内での遊び (例) ・ あぶりだし ・ 音あて遊び ・ 魚つり ・ パチンコ ・ ビー玉遊び ・ まりつき ・ ころがしピンポン ・ トランポリン ・ わらべ歌遊び ・ ままごと ・ かるたとり ・ トランプ ・ すごろく 他		○ 子供の発達段階から, 触覚, 視覚, 聴覚などの五感や目と手の協応など感覚的な遊びをできるだけ多くとり入れるようにする。 ○ 子供が興味関心を示すような遊具や玩具を準備し, 遊び方をしらせるようにする。 ○ 子供たちが遊びたいという遊びをたいせつにし, 好きな遊具, 玩具を選ばせて遊ばせるようにする。	・ みかん ・ りんご ・ 火鉢 ・ 磁石 ・ すごろく盤 ・ とび縄 ・ トランポリン ・ ままごと道具 ・ パチンコ台 ・ ビー玉 ・ 卓球台 ・ ピンポン ・ ボール

<p>○ 屋外での遊び（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 霜，つらさがし ・ 雪遊び ・ おしくらまんじゅう ・ ボール遊び ・ 鬼ごっこ ・ 車引き，車押し遊び ・ 自転車乗り ・ なわとび 他 <p>6. ゲーム大会をする。</p> <p>(1) 学級でする。</p> <p>(2) 学部全体でする。</p> <p>(3) 表彰式をする。</p> <p>7. 節分子供会をする。</p> <p>(1) 節分についての話を聞く。</p> <p>(2) 鬼の面づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ぬり絵 <p>(3) 豆まき・歌の練習</p> <p>(4) 節分子供会に参加する。</p> <p>8. たこあげ大会をする。</p> <p>(1) たこあげ大会の話を聞く。</p> <p>(2) たこを作る。</p> <p>ぐにゃぐにゃたこ</p> <p>(3) たこあげ大会に参加する。</p> <p>9. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ おもしろかったこと。 ○ どんな遊びをしたか。 	<p>○ とんだり，走ったりなど身体全体を使った遊びを多くとり入れ，身体が暖まるようにする。</p> <p>○ 教師や上学年の子供と一緒に遊ぶなかで，集団にはいれるように配慮する。</p> <p>○ 教師や友達と一緒にゲームをしたり遊んだりするなかで，その楽しい雰囲気を味わわせるようにする。</p> <p>○ 鬼を怪獣，子供たちをウルトラマンなどの正義の味方にみたてさせて，楽しく豆まきをやらせるようにする。</p> <p>○ たこつくりの過程よりも，実際にたこをあげる活動を楽しむように配慮する。</p> <p>○ ゲーム大会でもらった賞品や賞状，作った面，遊具などをもとに再活動させることにより思い出させるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均台 ・ 自転車 ・ 三輪車 ・ とび縄 ・ ボール ・ 鬼の面 ・ 台車 ・ 賞状 ・ 賞品 ・ 紙芝居 ・ 厚紙 ・ クレパス ・ はさみ ・ 豆 ・ 竹ひご ・ 糸 ・ ビニール ・ 油性ペン ・ 賞品 ・ 賞状 ・ 作品 ・ 遊具
--	--	---

単 元 名	もうすぐ○年生 (32)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ おわかれ発表会、おわかれ会などを通して、教師や友達と一緒に活動する喜びを味わわせる。 ○ 一年間の主なできごとに関心を持たせ、進級することを意識づけるようにする。
学 習 活 動 ・ 内 容		留 意 点 (「動き」の手だて)	備 考
1. 一年間の主な行事について話を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 主な行事(入学式、宿泊学習、運動会、クリスマス子供会など) 2. おわかれ発表会に参加する。 (1) おわかれ発表会についての話を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の様子 ○ 今年の出し物 (リズム、合奏など) (2) 出し物の準備や練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 小道具、出し物の名称 ○ 出し物の練習 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学級ごと ・ 学部全体 ・ 予行練習 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> (3) おわかれ発表会に参加する。 </div> (4) おわかれ発表会の反省をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 出し物 ○ 参加者 3. おわかれ遠足に参加する。 (1) おわかれ遠足について話を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日、日程など (2) 遠足の準備や練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 持ち物の点検 ○ 出し物の練習 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> (3) おわかれ遠足に参加する。 </div> (4) おわかれ遠足の反省をする。		<ul style="list-style-type: none"> ○ 絵ごよみ、写真などを示して どんなことがあったか知らせる。 ○ 昨年VTR、写真を見せたり 教師が演技したりして発表会の 様子を知らせる。 ○ 一年間を振り返り子供たちが最も よく活動したものや個々の特徴 をふまえたものなどから出し物 を選択する。 ○ 小道具作りは、手伝い程度に とどめ、出し物や小道具の名称 の学習に重点をおく。 ○ 子供達の興味が持続するよう に小道具を与える時期、練習形 態などを工夫する。 ○ 何をしたか、使った用具を示 して確認しておさせる。 ○ 一年で最後の遠足であること、 六年生は卒業することを知らせ る。 ○ 記名の有無、道具の不足など を教師と一緒に調べる。 ○ 六年生とできるだけ遊ばせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵ごよみ ・ 写真 ・ 写真 ・ 絵ごよみ ・ レコード ・ 小道具 ・ カセットレコ ーダー ・ 楽器 ・ 小道具 ・ ダンボール箱 ・ 写真 ・ 遠足道具

<p>3. 文集「たけのこ」をつくる。</p> <p>(1) 去年の文集について話を聞く。</p> <p>(2) むり絵，手形，文字の模写などをする。</p> <p>(3) 文集を見る。</p> <p>4. おわかれ会に参加する。</p> <p>(1) おわかれ会について話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 期日，日程，プレゼントなど <p>(2) プレゼントを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 寄書き，メダルなど <p>(3) 出し物の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> おわかれのことば 出し物 <ul style="list-style-type: none"> リズム，うたなど <p>(4) おわかれ会に参加する。</p> <p>5. 一年間のまとめと新年度の準備をする。</p> <p>(1) 一年間の主なできごとについて聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 主な行事（季節ごと） <ul style="list-style-type: none"> 遠足，宿泊学習，運動会，クリスマス子供会など <p>(2) 新年度のことについて話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学年，組，新入生 春休み，歓迎会 <p>(3) 教室の整理をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品（図工，プリントなど） 用具（クレパス，のりなど） <p>(4) 歓迎会の準備や練習をする。</p> <p>6. 学校の周囲を散歩する。</p> <p>(1) 春の自然の絵や写真を見る。</p> <p>(2) 学校周辺を歩く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教師は手を加えないで，子供のできる範囲で書かせ，成長の記録として残す。 発表会，遠足などに関連させて六年生とわかれる会であることを知らせる。 いつまでも思い出として残るような物を作らせる。 「さようなら」「がんばって」「おめでとう」などの言葉や態度で示させる。 日ごろしている物から選ばせる。 絵ごよみ，行事等で使った用具，8ミリなどを見せて，一年間の主なできごとを思い出させる。 新入生のくること，組が子供によって変わることなどを知らせ進級することを意識づける。 自分で作った物や使ったものをまとめてつづったり，箱に整理させてもち帰させたりする。 新入生を迎えることを知らせ日ごろよくしているものをさせる。 木の芽，花などに関心をもたせる。 	<p>文集 プリント</p> <p>写真 プレゼント 文字カード</p> <p>絵ごよみ 用具</p> <p>図鑑，カメラ</p>
---	--	---

単 元 名	わたしたちの学級 (24)	目 標	○ 進級の喜びをもたせ、学級の一員として生活しようとする態度を養う。 ○ 春の自然に触れさせるとともに、身辺処理や集団行動の能力を高める。	
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点(「動き」の手だて)	備 考
1. 新しい学級づくりをする。 (1) 新しい学級について話し合う。 ○ 先生、友達の名前調べ ○ くつ箱、机等の場所、位置 ○ わたしの目あて (2) 歓迎会に参加する。 ○ 自己紹介の練習 ○ 出し物の練習(歌、ゆうぎ) ○ 歓迎会への参加 (3) 教室の飾り付けをする。 (4) 当番や係を決める。 ○ 仕事内容の確認、係の決定 (5) 学校めぐりをする。 (6) 木市見学に行く。 ○ 花木、小動物の見学 (7) 花園の手入れをする。 ○ 除草、植付け、水かけ等			○ 新しい担任や友達、教室等の変更から進級したことをわからせる。 ○ 「一日の学習の流れ」を繰り返すことによって、学校生活に見通しがもてるようにする。 ○ それぞれの活動の中に遊びを取り入れ、教師と子ども、子ども同士の触れ合いを図るようにする。 ○ 能力に応じて役割を分担し、できるだけ一人一役制にして責任をもてるようにする。 ○ 草花に触れさせ、形、色、においなどに関心をもたせる。	・ 個人別写真 ・ 名前カード ・ 表「一日の学習の流れ」 ・ レコードプレイヤー ・ 色 紙 ・ の り ・ 当番、係の表 ・ 校外学習(学部行事) ・ 移植ごて ・ じょうろ
2. 春の遠足に参加する。 (1) 遠足について話し合う。 ○ 昨年の様子 ○ 期日、場所、日程、持ち物、約束 (2) 遠足の準備や練習をする。 ○ 持ち物の名前調べ ○ 持ち物の取り扱い方 ○ 集合、整列の仕方、歩き方 (3) 春の遠足に参加する。 (4) 反省をする。 ○ 話し合い ○ 絵かき			○ 8ミリや写真等を見せて、遠足への期待感をもたせる。 ○ 草花の標本を準備しておき、草花への関心をもたせる。 ○ 遠足の流れがわかり、自分のことは自分でできるように、当日の流れに添って繰り返し練習させる。	・ カレンダー ・ 8ミリ ・ 写 真 ・ 持ち物(リュックサック、弁当箱等) ・ 横断旗 ・ 草花の標本 ・ 絵、文字カード ド

単 元 名	の り も の (32)	目 標	
学 習 活 動 ・ 内 容	留 意 点 (「動き」の手だて)	備 考	
<p>1. のりもので遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 三輪車, 自転車, ゴーカート, 台車他 押して(引っばって)もらって 自分で動かして <p>2. のりものの調べをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近なりのもの <ul style="list-style-type: none"> バス・電車・乗用車・汽車, 他 のりものの分類 <ul style="list-style-type: none"> 陸上: バス, 電車, トラック他 海上: 船, ヨット他 空 : ジェット機, ヘリコプター他 <p>3. のりものに関する歌を歌ったり, リズムをしたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌, リズム 「きしゃ」「きしゃぽっぽ」「バス」他 のりもののまね(形態, 音他) <ul style="list-style-type: none"> 飛行機: 両手をひろげて…… 自動車: ブブー他 絵かき, 製作 絵かき: 自動車, 飛行機, 船他 製 作: 紙飛行機, 箱車他 <p>4. のりものごっこをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> バスごっこ, 汽車ごっこ他 停留所での待ち方, 乗り降りのし方 車内での態度他 信号機や横断歩道も加えて <p>6. のりものに乗る。 「汽車に乗ろう」</p> <p>7. 反省をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 三輪車や自転車などの遊具に乗せることにより, 乗り物で遊ぶ楽しさを味わわせるとともに乗り物についての興味・関心を高める。 絵本, 図鑑, カセット等を利用し, 実際の形や音を示してやる。 実際に走っている自動車や, バス, トラックなども見学させる。 絵と絵, 絵と文字などの対応もさせる。 調べたり, 見学したりしたのりもののイメージをもとに, 歌を歌わせたり, 模倣や身体表現をさせたりする。また, そののりものを絵にかかせたり, 製作させたりすることを通して, のりものについての興味・関心をさらに高め, 理解を深めさせる。 作ったもので自由に遊ばせる。 運転手や車しょう等の役割, 切符や料金の払い方, 駅や停留所, 交通道德等をもりこんで扱う。 交通安全と同時に他人に迷惑をかけないということをおさえる。 安全面には充分留意するとともに, これまで学習したことが生かせるように配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> 乗り物の遊具 三輪車 自転車 ゴーカート 他 絵本, 図鑑 ・スライド ・8ミリ ・カセット ・絵カード ・文字カード 絵カード ミニカー ・積木 ・カセット ・画用紙 ・ぬり絵 ・空箱, 空かん 自作教具 バス, 汽車, 停留所他 信号機 	

単 元 名	宿 泊 学 習 (32)	目 標	学 習 活 動 ・ 内 容	留意点(「動き」の手だて)	備 考
		<ul style="list-style-type: none"> ○ 身辺処理能力の向上をめざして、進んで自分のことは自分でしようとする態を養う。 ○ 友達と一緒に行動することによって、楽しい宿泊の雰囲気を味わわせる。 			
			1. 宿泊学習について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の宿泊のこと <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊場所・主な日程 ○ 今年の宿泊のこと <ul style="list-style-type: none"> ・ 期日・場所・日程など 2. 宿泊道具の確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 記名の確認 ○ 宿泊道具名 3. 宿泊学習の準備や練習をする。 (1) 日程表を見て主な活動を知る。 <ul style="list-style-type: none"> ○ おやつ、ふろ、夕食など (2) 寝起きの練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 衣服の着脱、たたみ方 ○ 毛布のたたみ方 ○ ふろしきの包み方 ○ 歯みがき、洗面 ○ バックの中の整理 (3) 入浴の練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 入浴に必要な物 ○ 入浴のしかた (4) おやつづくりをする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 買い物 ○ おやつづくり 4. 校内宿泊をする。 5. 反省をする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の8ミリを見せ、どんなことをしたか思い出させ、その一部を取り出して、実際にさせてみて宿泊への関心を高める。 ○ 自分の持ち物に記名してあるかひとつずつ子供に確認させる。 ○ 絵カードで宿泊道具名をわからせる。 ○ 主な活動の時刻をおさえ、朝昼、晩の区別をさせる。 ○ 日程表と関連づけ、繰り返し活動させることにより、学習過程の定着化を図り、その活動の内容をわからせる。 ○ できるだけ自分で入浴に必要な物を準備させるが、できない子供には、指示や他の子供の行動をよく見せることなどで準備させたい。 ○ 自分達でできそうな物を選び店へ皆で買いに行かせる。 ○ できるだけ自分でするように指導者や友達の活動に目を向けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリフィルム ・ 映写機 ・ 日程表 ・ カレンダー ・ 宿泊道具 ・ 絵カード ・ 日程表 ・ 脱衣カゴ ・ 寝まき ・ 洗面道具 ・ 着がえ ・ 洗面器 ・ タオル ・ お金 ・ ホットプレート

単 元 名	たのしい夏 (16)	目 標	友達と一緒に水遊びをしたり、おやつづくりをしたりして、夏の遊びを楽しむようにする。		
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点（「動き」の手だて）	備 考	
1. 夏の行事や生活について話し合う。			○ 絵や写真などを見せて、夏にあるいろいろな行事を知らせる。	・ さし絵 ・ 写真	
○ たなばた、6月灯					
○ 夏休み					
2. 水遊びをする。			○ 水のかけ合いや、顔洗いを繰り返すことによって、顔に水がかかると慣れさせ、水中に顔を付けられるようにしていく。	・ ミニプール ・ 洗面器 ・ 水鉄砲 ・ 船 ・ シャボン玉	
○ 水のかけ合い、顔つけ					
○ 水鉄砲づくり、遊び					
○ 船遊び					
○ シャボン玉遊び					
3. たなばた子供会をする。			○ 短冊つなぎや切り紙などをして飾りを作り、ささ竹に飾らせるようにする。	・ 五色紙、色紙 ・ のり ・ 竹	
○ たなばたの飾りづくり					
○ たなばた子供会参加					
4. おやつをつくる。			○ 自分の好きな缶づめや果物を選ばせ、買い物への関心を高めさせる。	・ 缶づめ ・ 果物 ・ 食器類	
(1) フルーツポンチをつくる。					
○ 缶づめや果物の買い物					
○ ボールや皿の準備と後始末					
(2) シャーベットをつくる。			○ シャーベットの素などを利用して、できあがりの形を考えさせながら、シャーベットづくりをさせる。	・ ジューサー	
(3) ジュースをつくる。					
○ オレンジジュース					
○ 麦茶					
5. 夏休みの生活について話し合う。			○ 健康に気をつけて、夏休みを過ごすことができるように、絵や8ミリを使って話をする。	・ さし絵 ・ 8ミリ	
○ 遊び					
○ 学習（色ぬり、なぞりがき）					

單元名	運動会 (40)	目標	集団行動ができるようにするとともに、競技・演技を精いっぱいして運動会を楽しむことができるようにする。		
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点(「動き」の手だて)	備 考	
1. 二学期の行事について話し合いをする。			○ 写真をもとに簡単な話をさせたり、それを絵にさせたりする。 ○ 教師といっしょに○×(夏休みの勉強)等をさせる。	・ 写真 ・ バス	
(1) 夏休みについて話し合いをする。 ○ 夏休みのできごと ○ 夏休みのペンきょう					
(2) 二学期の行事について話し合いをする。			○ 昨年の写真資料等を見せながら簡単な話をさせる。	・ 写真等	
○ 運動会 ○ 少年自然の家宿泊 ○ クリスマス子ども会					
2. 運動会について話し合いをする。			○ 用具を提示して出場した種目を発表させる。	・ こよみ ・ VTR	
(1) VTRで昨年の運動会をみる。				・ 運動会で使用する用具	
(2) 出場した種目を発表する。			○ 教師や友だちの活動を模倣させながら運動会のイメージをふくらませていく。 ○ 繰り返し行うことにより、活動がわかるようにする。	・ 運動会で使用する用具 ・ カセット ・ 万国旗	
3. 運動会の準備や練習をする。					
(1) 運動会ごっこをする。			○ 絵と絵のマッチングをさせたりぬり絵をさせたりする。	・ 絵カード ・ ぬり絵	
○ 行進 ○ 整列 ○ 順番 ○ 運動会の歌 ○ 競技・演技 ○ 集合 ○ 表彰 ○ 応援					
(2) 用具の準備をする。			○ 教師の指示により決められた場所に集まらせ、いろいろな活動をひとりでさせたりさせる。	・ 運動会で使用する用具 ・ カセット	
○ 用具のなまえしらべ ○ はたづくり					
(3) 学部で練習をする。			○ かけっこの順番など、自分のようすについて発表させる。	・ VTR	
○ 行進 ○ かけっこ ○ 応援 ○ リズム ○ 団体競技等					
(4) 全校で練習をする。					
4. 運動会に参加する。					
5. 運動会の反省をする。					
(1) VTRを見る。					
(2) 楽しかったことを発表する。					
(3) 用具等の後始末をする。					

単 元 名	野 山 の 探 険 (24)	目 標	学 習 活 動 ・ 内 容	留意点(「動き」の手だて)	備 考
		<ul style="list-style-type: none"> 秋の自然の中で直接触れさせたり、図鑑を見せたりすることによって動植物に興味関心を持たせる。 身辺処理能力を一層高めさせるとともにグループを中心とした活動の中で適切に行動できるようにする。 	<p>1. 校外宿泊について話し合いをする。</p> <p>(1) 8ミリで昨年の様子をみる。</p> <p>(2) 場所・日時について発表したり、教師の話を聞いたりする。</p> <p>(3) 日程について話を聞く。</p> <p>(4) グループづくりをする。</p> <p>2. 持ち物しらべをする。</p> <p>(1) 記名の確認をする。</p> <p>(2) 宿泊の持ち物について知る。</p> <p>(3) 探険に必要な道具について話を聞く。</p> <p>3. 宿泊の練習をする。</p> <p>(1) 日程表と時刻の見方を練習する。</p> <p>(2) 活動を取り出して練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入浴, キャンドルファイヤー 等 <p>4. 野山の探険ごっこをする。</p> <p>(1) 校庭の自然を図鑑で調べる。</p> <p>(2) 木の実や草花を使ってもようをつくる。</p> <p>(3) 懐中電灯の使い方の練習をする。</p> <p>5. 合同宿泊学習に参加する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> 野山の探険 夕べのつどい 入浴 朝のつどい キャンドルファイヤー 食事 </div> <p>6. 校外宿泊の反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動したこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の様子について話をさせたり、こよみを読ませたりする。 活動を動作化させて活動について理解を深めていく。 異年齢集団とする。 文字カードと実物のマッチングをさせる。 必要な用具をさわらせたり使用させたりする。 時刻と活動を関連づけさせる。 異年齢集団で行う。 教師が調べて見くらべさせる。 メダルなど使用できるものをつくらせる。 繰り返し行うことにより活動がわかるようにする。 指示に従い活動できるよう個に応じた指示を工夫する。 採集したものや使った用具をもとに反省させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 8ミリ 文字カード 日程表 こよみ ワッペン 文字カード 宿泊の持ち物 ナイフ 捕虫あみ 日程表 時計のカード 自作の図鑑 捕虫あみ 接着剤 懐中電灯 ワッペン 探険道具 宿泊の持ち物 日程表 採集物 用具

単 元 名	まつりをしよう (32)	目 標	とり入れやまつり、遠足に参加することによって、自然への 関心を高め、まつりなどの楽しさを味わうことができるように する。
学 習 活 動 ・ 内 容		留意点(「動き」の手だて)	備 考
1. まつりについて話し合う。 ○ 去年の様子 ○ 期日、内容、準備するもの 2. まつりの準備をする。 (1) まつりを見に行く。 ○ 大学祭、神社の秋祭りなど ○ 模擬店での買いもの (2) とり入れをする。 ○ いもほり ○ みかんがり ○ 野菜のとり入れ ○ 掘り出し、ちぎる、運搬 (3) おやつをつくる。 ○ 焼きいも、かりんとうなど ○ ジュースづくり ○ 試食会 (4) みこしをつくる。 ○ とり入れたものでの飾り付け ○ 草花、木の実を使っての飾り付け ○ 布やテープを使っての飾り付け (5) 出し物の練習をする。 ○ 歌(むらまつりなど) ○ リズム (6) おみせやさんごっこをする。 ○ くだもの名まえ調べ ○ 店づくり、並べ方 ○ お金の使い方 ○ ことばづかい		○ とり入れやまつりの8ミリを見せて、学習への関心を高める。 ○ まつりまでの計画、大まかな活動内容、準備を知らせる。 ○ みこしづくり、パレードを見せたり、模擬店で買いものをさせたりして、まつりのおおよその様子をわからせる。 ○ 植え付けからとり入れまでにどんなことがあったかを思い出させる。(作業、手入れ、成長の様子) ○ とり入れとおやつづくりを交互に行って、とり入れへの意欲をもたせる。 ○ とり入れの喜びをもとに、くだものみこしづくりをすすめみこしの型を教師で作っておく。 ○ まつりにふさわしい曲を選んでおく。 ○ 役割を分担させたり、交代させたりして、各係の内容のおおよそをわからせる。 ○ 値段札をみて、お金を出すことに重点をおく。(50円以内)	・ 8ミリ ・ みかん ・ いもなど ・ はっぴなど ・ 校外学習(学部行事) ・ お金 ・ 写真 ・ 移植ごて ・ はさみ ・ ビニール袋 ・ 調理道具 ・ ジューサー ・ 収穫した物 ・ 木の実 ・ 草花など ・ 紅白の布 ・ レコード ・ くだもの ・ 絵カード ・ 文字カード ・ 計算カード ・ 模擬店 ・ お金

<p>(7) 案内状をかく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ぬり絵 	<ul style="list-style-type: none"> ぬり絵を中心とし、父母あてにかかせる。 	<ul style="list-style-type: none"> フェルトペン 封筒
<p>(8) まつり広場の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 道具の運搬、設置 旗の飾り付け 舞台づくり 模擬店づくり お菓子づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 教師の指示によって作業させ、できないところは教師が手伝ってさせながら、まつりへの意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 万国旗 紅白の布 模擬店セット 机、いす
<p>3. まつりに参加する。</p>		
<p>(1) 衣装を着ける。</p>		
<p>(2) パレードに参加する。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> みこしかつぎ のぼりかつぎ 	<ul style="list-style-type: none"> 衣装や道具を早目に用意しておき、また音楽もまつりを盛り上げるようなものを流す。 中・高等部生や父母の前でかけ声や動作を大きくし、元気よくパレードをさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> はっぴ はちまき うちわ みこし のぼり タンブリン カスタネット
<p>(3) まつり広場で遊ぶ。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> 出し物の発表 おみせやさんごっこ 買い物 おやつ 遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 仲よしさんと組んで売ったり買ったりする役を交代しながらすすめる。 買ったものを食べたり、遊んだりして、みんなと仲よく過ごさせる。 指示に従って、自分の使った物の始末をさせる。 楽しかったことを発表させ、それらを下絵にかいて与える。 	<ul style="list-style-type: none"> くだもの お菓子 おもちゃ くじ引きなど お金
<p>(4) 後始末をする。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> 運搬 		
<p>4. まつりの反省をする。</p>		
<p>(1) VTRをみる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> VTR
<p>(2) ぬり絵をする。</p>		<ul style="list-style-type: none"> フェルトペン
<p>5. 秋の遠足に参加する。</p>		
<p>(1) 遠足について話し合う。</p>		<ul style="list-style-type: none"> スライド
<ul style="list-style-type: none"> 期日、日程、場所、持ち物など 		<ul style="list-style-type: none"> 遠足の日程表
<p>(2) 遠足の準備や練習をする。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 遠足の持ち物
<ul style="list-style-type: none"> 記名調べ、道具の扱い方 		
<p>(3) 遠足に参加する。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> 木の実、草花などの採集 	<ul style="list-style-type: none"> 団体行動、バス利用などは自分でできるように具体的な練習を記入する。(遠足ごっこ) 採集した木の実や草花を使って遊ばせたり、台紙にはらせて形、色などに関心をもたせる。 	
<p>(4) 遠足の反省をする。</p>		

単 元 名	目 標	学 習 活 動 ・ 内 容	留意点(「動き」の手だて)	備 考
クリスマス子供会 (24)	<ul style="list-style-type: none"> ツリーの飾り付けや子供会の準備をすることを通して、クリスマス子供会を楽しく過ごすことができるようにする。 年の暮れの街の様子やもちつき大会などに関心を持たせる。 	<p>1. クリスマス子供会に参加する。</p> <p>(1) クリスマス子供会について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 期日, 出し物 等 <p>(2) クリスマスツリー等の飾りつけをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> クリスマスツリー 帽子づくり <p>(3) 出し物の準備や練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌, リズム 小道具づくり <p>(4) おやつづくりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> クッキーの型ぬき <p>(5) プレゼントを買いに行く。</p> <p>(6) クリスマス子供会に参加する。</p> <p>2. 新年を迎える準備をする。</p> <p>(1) 年賀状づくりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 郵便局の見学 はがきづくり 郵便屋さんごっこ <p>(2) もちつき大会に参加する。</p> <p>(3) 冬休みの過ごし方を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新年のあいさつ, 遊び お年玉 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度の8ミリやクリスマスソング等を使って、クリスマスを思い出させる。 ツリーの飾りは子供に選ばせ、友達と協力して飾りつけをさせる。 繰り返し練習させて、なるべく子供たちだけで発表できるようにする。 クッキーは型ぬきができるようにあらかじめ準備しておく。 自分の好きな物を選ばせて買い物をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 8ミリ レコード クリスマスツリー 帽子 オープン 型ぬき器 画用紙 スタンプ クレパス もちつき機 うす きね

単 元 名	楽 し い 冬 (32)	目 標			
			学 習 活 動 ・ 内 容	留意点(「動き」の手だて)	備 考
1. 冬休みや正月で楽しかったことを先生と話し合う。 ○ クリスマス ○ もちつき ○ 初詣で ○ お年玉など			○ 具体物(餅やのし袋等)や絵写真等をもとに話し合わせ、それをぬり絵に描かせる。	・餅 ・のし袋 ・絵 ・写真 ・ぬり絵 ・クレパス	
2. 三学期の行事について話を聞き、月毎の絵暦をつくる。 ○ 1月 — 持久走大会 ○ 2月 — 節分 ○ 3月 — おわかれ会など			○ 月毎の大きな行事を知らせ、それを絵暦にすることにより三学期への期待感をもたせる。 ○ 下絵は教師が準備しておく。	・広巾用紙 ・えの具 ・クレパス 暦	
3. 学校のまわりを散歩する。 ○ 雪 ○ 霜 ○ 木々や草花 ○ 人の服装 ○ 氷			○ 別に季節に撮った子供や学校周辺の写真やスライドと見比べさせる。	・写真 ・スライド	
4. 冬の遊びについて話し合う。 ○ かるたとり ○ トランプ ○ すごろく ○ ボールけり ○ たこあげ等			○ かるたやさいころなど具体物を示したり、今までした遊びをさせたりしながら話し合わせる。	・さいころ ・ボール他	
5. いろいろな遊びをする。 ○ 室内での遊び(例) ・あぶりだし ・音あて遊び ・魚つり ・パチンコ ・ビー玉遊び ・まりつき ・ころがしピンポン ・トランポリン ・わらべ歌遊び ・ままごと ・かるたとり、トランプ ・すごろく 他			○ 子供たちの発達段階から、触覚、視覚、聴覚などの五感を使ったり、目と手の協応動作をとり入れたりした感覚的な遊びを多くとり入れるとともに、模倣や身体表現が充分にできるように遊びを工夫する。 ○ 光や音で、視聴覚の注意をひき、それに手の運動が加わるような教具を自作し、子供たちに使わせるようにする	・みかん ・りんご ・火鉢 ・楽器 ・磁石 ・すごろく盤 ・とび縄 ・ままごと道具 ・パチンコ台 ・ビー玉 ・卓球台 ・ピンポン ・ボール	

<p>○屋外での遊び（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・霜，つららがし ・雪あそび ・おしくらまんじゅう ・ボール遊び ・鬼ごっこ ・車引き，車押し遊び ・自転車乗り ・なわとび 他 <p>6. ゲーム大会をする。</p> <p>(1) 学級です。</p> <p>(2) 学部全体です。</p> <p>(3) 表彰式をする。</p> <p>7. 節分子供会をする。</p> <p>(1) 節分の話を聞く。</p> <p>(2) 鬼の面づくり</p> <p>○ぬり絵</p> <p>○切り抜き（はさみ）</p> <p>(3) 豆まき，歌の練習</p> <p>(4) 節分子供会に参加する。</p> <p>8. たこあげ大会をする。</p> <p>(1) たこあげ大会の話を聞く。</p> <p>(2) たこをつくる。</p> <p>・だいやたこ</p> <p>(3) たこあげ大会に参加する。</p> <p>9. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おもしろかったこと。 ・ どんな遊びをしたか。 	<p>○ 安全面には充分注意し，楽しく遊ぶなかで，遊具の扱い方や簡単なルールを知らせていくようにする。</p> <p>○ 屋外で，子供たちを楽しく走りまわらせるようにする。</p> <p>○ 教師や上学年の子供の指示により，集ったりゲームをしたりすることができるようにする。</p> <p>○ 鬼を怪獣，子供たちをウルトラマンなどの正義の味方にみたてさせて，楽しく豆まきをやらせるようにする。</p> <p>○ 鬼の役，豆まきの役を随時交代してやらせる。</p> <p>○ できるだけ子供たち自身の手で作らせるようにし，細部については教師が手伝う。</p> <p>○ 高くあがった方がよいことを知らせる。</p> <p>○ ゲーム大会での自分の順位や使った遊具などをもとに話し合わせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボール ・ 鬼の面 ・ 台車 ・ 三輪車 ・ 自転車 ・ とび縄 ・ 賞状 ・ 賞品 ・ 紙芝居 ・ 厚紙 ・ クレパス ・ はさみ ・ 豆 ・ 竹ひご ・ 糸 ・ ビニール ・ 油性ペン ・ 賞状 ・ 作品 ・ 遊具
---	---	--

単 元 名	もうすぐ○年生 (32)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ おわかれ発表会，おわかれ会などを通して，友だちと一緒に表現する喜びを味わわせる。 ○ 一年間の主なできごとを思い出させ，進級する喜びや希望をもたせるようにする。 		
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点（「動き」の手だて）		備 考
1. 一年間の主な行事について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 主な行事 2. おわかれ発表会に参加する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の様子 ○ 今年の出し物 <ul style="list-style-type: none"> ・リズム，合奏，劇など (1) 出し物の準備や練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 小道具づくり ○ 出し物の練習 <ul style="list-style-type: none"> ・学級ごと ・学部ごと ・予行練習 (2) おわかれ発表会に参加する。 (3) おわかれ発表会の反省をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 用具の後始末，出し物の名称 ○ おもしろかったこと。 3. おわかれ遠足に参加する。 (1) おわかれ遠足について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日，日程，場所，六年生など (2) 遠足の準備や練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 持ち物の点検 ○ 出し物の練習 (3) おわかれ遠足に参加する。 (4) おわかれ遠足の反省をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 活動したこと。 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 絵ごよみや写真などをもとにどんなことがあったか知らせる。 ○ 昨年のV T R，写真などを見せ，発表会の様子を思い出させ学習への感心を高める。 ○ 一年間を振り返り子供たちが最もよく活動した物や子供たちが楽しんで活動できそうな物を選択する。 ○ 出し物への関心を高め，意欲的に学習に取り組めるよう，できるだけ子供の手を加えて小道具を作らせる。 ○ 練習は，毎日繰り返し，変化を与えてさせる。 ○ 発表会で使った道具を後始末させながら，したこと，楽しかったことを言わせて反省させる。 ○ 一年間の諸行事で上級生との活動をおさえ，六年生との遠足は最後であることをおさえる。 ○ 六年生と努めて遊ばせるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・絵ごよみ ・写真 ・V T R ・写真 ・小道具 ・カセットレコーダー ・遠足道具

<p>3. 文集「たけのこ」を作る。</p> <p>(1) 昨年の文集について話し合う。</p> <p>(2) 文字，数字，絵などを書く。</p> <p>(3) 文集を見る。</p> <p>4. おわかれ会に参加する。</p> <p>(1) おわかれ会について話し合う。</p> <p>○ 期日，日程，プレゼントなど</p> <p>(2) プレゼントを作る。</p> <p>(3) 出し物の練習をする。</p> <p>○ おわかれのことば</p> <p>○ 出し物</p> <p>(4) おわかれ会に参加する。</p> <p>5. 一年間のまとめを新年度の準備をする。</p> <p>(1) 一年間のできごとについて話し合う。</p> <p>○ 主な行事（学期ごと）</p> <p>・遠足，宿泊学習，水遊び，教育実習，クリスマス子供会など</p> <p>(2) 新年度のことについて話し合う。</p> <p>○ 学年，組，新入生</p> <p>○ 春休み，歓迎会</p> <p>(3) 教室の整理をする。</p> <p>○ 作品，用具の整理</p> <p>○ 教室の整理</p> <p>(4) 歓迎会の準備や練習をする。</p> <p>6. 学校の周辺を散歩する。</p> <p>(1) 春の自然について話し合う。</p> <p>○ 木の芽，草花，つばみなど</p> <p>(2) 学校周辺を歩く。</p>	<p>○ 子供のできる範囲で書かせ，自分の成長の記録であることを知らせる。</p> <p>○ 六年生との最後の会であることを知らせ，おわかれのことばプレゼントなどを中心に話し合わせる。</p> <p>○ 文字カードを使って読ませる。</p> <p>○ 六年生が同じ席にいないことに気づかせる。</p> <p>○ 絵ごよみ，写真，8ミリなどを見せ，一年間の行事について思い出させ，成長したこと，進級することを知らせる。</p> <p>○ 新入生のくること，組の変わる子供のいること，下級生の世話をすることなどを知らせ，進級の喜びをもたせる。</p> <p>○ 自分の物はできるだけ自分で整理させ，教室内の整理は，教師の指示のもとにさせる。</p> <p>○ 新入生を迎える会であることを知らせる。</p> <p>○ 図鑑，絵本などを示し，春の木，草花の様子について知らせる。</p>	<p>・文集</p> <p>・プレゼント</p> <p>・文字カード</p> <p>・絵ごよみ，8ミリ，写真</p> <p>・図鑑，カメラ</p>
---	--	---

単 元 名	わたしたちの学級 (30)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 進級の喜びをもたせ、学級の一員としてきまりを守って積極的に生活しようとする態度を養う。 ○ 春の自然に関心をもたせるとともに、高学年としての自覚をもって集団行動ができるようにする。
学 習 活 動 ・ 内 容		留 意 点 (「動き」の手だて)	備 考
1. 新しい学級づくりをする。			
(1) 新しい学級について話し合う。		<ul style="list-style-type: none"> ○ 仲よしさんとの活動等で、高学年としての態度を具体的に取 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学部生名前
<ul style="list-style-type: none"> ○ 進級、上級生としての態度 ○ 先生、友達の名前調べ、名札はり ○ くつ箱、机等の場所、位置 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 学級だけでなく学部全体のこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一覧表
(2) 歓迎会をする。		<ul style="list-style-type: none"> ○ とも考えるように、下級生の名前も扱い、高学年としての自覚 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 名前カード
<ul style="list-style-type: none"> ○ 自己紹介、出し物の練習 ○ 係の分担、練習 ○ 歓迎会実施 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 新入生を迎える会であること 	
(3) 教室の飾り付けをする。		<ul style="list-style-type: none"> ○ をわからせ、できるだけ係を子 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色 紙
(4) 当番や係を決める。		<ul style="list-style-type: none"> ○ どもに分担させて進行させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ の り
<ul style="list-style-type: none"> ○ 仕事内容の確認、係の決定 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 必要な仕事を話し合わせ、能力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ はさみ
(5) 学校めぐりをする。		<ul style="list-style-type: none"> ○ 力に応じて決めるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校外学習
(6) 木市見学に行く。		<ul style="list-style-type: none"> ○ 木市見学、苗や球根の購入、 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花の苗、球根
<ul style="list-style-type: none"> ○ 花木、小動物の見学、苗の購入 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 植え付け作業等を通して、春の 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移植ごて
(7) 花壇の手入れをする。		<ul style="list-style-type: none"> ○ 草花への興味・関心を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ じょうろ ・ 鉢
2. 春の遠足に参加する。			
(1) 遠足について話し合う。		<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の様子を8ミリで見せた 	<ul style="list-style-type: none"> ・ カレンダー
<ul style="list-style-type: none"> ○ 計画、内容、持ち物 		<ul style="list-style-type: none"> ○ り、標本を見せたりすることで、 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリ
(2) 遠足のしおりをつくる。		<ul style="list-style-type: none"> ○ 遠足や野山への関心を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 持ち物(リュ
<ul style="list-style-type: none"> ○ 絵地図、春の草花、動物、天気 		<ul style="list-style-type: none"> ○ しおりづくりを通して、地図 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ックサック、
(3) 遠足の準備や練習をする。		<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通機関、自然への関心をもた 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弁当箱、水筒
<ul style="list-style-type: none"> ○ 持ち物の点検、扱い方 		<ul style="list-style-type: none"> ○ せる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 敷き物等)
<ul style="list-style-type: none"> 例 弁当の包み方 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 持ち物の取り扱いの技能の向 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字カード
<ul style="list-style-type: none"> ○ 集団行動 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 上を図り、仲よしさんの手伝い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 草花の標本
<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲よしさん、並び方、歩行 		<ul style="list-style-type: none"> ○ もできるようにする。 	
(4) 春の遠足に参加する。			
(5) 反省をする。			

単 元 名	の り も の (40)	目 標		
		<ul style="list-style-type: none">○ 乗り物ごっこや乗り物調べなどを通して、いろいろな乗り物についての理解を深める。○ バスや電車などに乗る練習をすることにより、公共の乗り物を利用できるようにする。		
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点（「動き」の手だて）	備 考
1. のりもので遊ぶ。 <ul style="list-style-type: none">○ 三輪車、自転車、ゴーカート、台車他			<ul style="list-style-type: none">○ 安全面に注意し、楽しく遊ばせることにより、乗り物への興味・関心を高める。○ 図鑑やスライドを利用させたり、実際に見学につれていき調べさせる。○ どのような用途（役目）をもった車かについても取り扱う。 ex 消防車：火事を消す。○ 用途別の分類や陸上、海上別の分類、絵カードと文字カードの対応、文字の練習などをさせる。○ 調べた乗り物で、好きなものを描かせたり、作らせたりする。○ 運転手、車しょうなどの役割や切符の買い方、料金の払い方、交通道德などをもり込んでごっこをさせる。○ 実際に停留所や駅のように見学したり、乗り降りの練習をしたりすることにより、交通機関の初歩的なしくみや、交通道德、交通安全などについての知識・理解や態度を身につけさせる。	<ul style="list-style-type: none">・ 乗り物の遊具 三輪車 自転車 ゴーカート 他・ 図鑑・ スライド・ カセット・ 絵カード・ 文字カード・ 画用紙・ 空箱、空かん・ 絵カード・ ミニカー・ 自作教具 バス、汽車
2. のりものの調べ <ul style="list-style-type: none">○ 身近なのりもの（用途別）<ul style="list-style-type: none">・（バス、電車、タクシー他）・（パトカー、救急車、消防車他）・（ダンプカー、ブルドーザー他）○ 陸上、海上、空のりもの<ul style="list-style-type: none">・（バス、電車、汽車、自家用車他）・（ボート、ヨット、タンカー他）・（ジェット機、ヘリコプター他）○ のりものの絵かき、製作をする。				
3. のりものごっこ <ul style="list-style-type: none">○ 用途、場面を考えたのりもので<ul style="list-style-type: none">・パトカー、船、ジェット機○ 交通機関のしくみや子どもどうしのかかわりあいのあるのりもので<ul style="list-style-type: none">・バスごっこ、汽車ごっこ				
4. 正しいのりものの利用のしかた <ul style="list-style-type: none">○ 停留所での待ち方 ○ 駅のような○ 乗り方 ○ 切符の買い方○ 車内での過ごし方 ○ 駅で働く人○ 降り方（料金、切符）○ 交通規則、交通安全				<ul style="list-style-type: none">・ 8ミリ・ 写 真・ スライド・ 交通標識
5. のりものに乗る。 「汽車に乗ろう」 <ul style="list-style-type: none">○ 切符の買い方（行き先）○ 目的地で降りる。			<ul style="list-style-type: none">○ 安全面に充分注意し、切符の買い方や乗り降りなど、できるだけひとりでさせるようにする。○ 家庭との連絡を密にし、以後	
6. 反 省			継続して指導していくようにする。	

単 元 名	宿 泊 学 習 (40)	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身辺処理能力の確立をめざして、積極的に自分のことは自分でしようとする態度を養う。 ○ 集団の中で自分の役割を自覚して、積極的に行動しようとする態度を養う。 		
学 習 活 動 ・ 内 容		留意点(「動き」の手だて)		備 考	
1. 宿泊学習について話し合い、学習計画をたてる。 (1) 昨年の宿泊学習を思い出す。 ○ 宿泊場所、日程 (2) 今年の宿泊について話しを聞き、学習計画をたてる。 ○ 食事づくり ○ 買い物 入浴など 2. 宿泊学習の準備や練習をする。 (1) 宿泊道具の確認をする。 ○ 記名の確認 ○ 宿泊道具名 (2) 日程表と時計の見方の練習をする。 ○ 日程表の主な時刻 ○ 時計の見方 (3) 食事づくりの練習をする。 ○ 買い物 ○ 調理 (4) 入浴、寝起きの練習をする。 (5) 懐中電灯の使い方の練習をする。 3. 校内宿泊をする。 4. 反省をする。		<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の8ミリを見て、どんなことをしたか発表させ、宿泊学習への意欲を高める。 ○ 宿泊のしおり、日程表などを示し、どんなことをするかを言わせ、宿泊当日までにどんなことをすればよいかについて大まかな計画をたてさせる。 ○ 自分で記名の有無を確認させ記名漏れは記入させる。 ○ 日程表と時計をたえず比較させ、日程表を見て見通しを持った行動ができるようにする。 ○ サラダ、カレーなど自分達でできそうな献立を取り上げさせ繰り返し何度も練習させて指導者の援助のもとに作れるようにする。 ○ 友達同士で確認させながらさせる。 ○ 家庭で使っている物を持ってこさせ、電池のつなぎ方を気づかせる。 ○ 日程表に従い、下級生をリードしていけるよう、上級生へ指導、助言をする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリフィルム ・ 映写機 ・ カレンダー ・ しおり ・ 小黒板 ・ 宿泊道具 ・ 文字カード ・ 日程表 ・ 時 計 ・ お 金 ・ スーパーマーケット ・ 調理道具 ・ 懐中電灯 	

単 元 名	たのしい夏 (16)	目 標	健康や安全に気をつけて、夏の遊びや行事に積極的に取り組んだり、工夫したりし、夏を楽しく過ごすことができるようにする。
学 習 活 動 ・ 内 容		留意点（「動き」の手だて）	備 考
1. 夏の行事や生活について話し合う。		○ 夏にあるいろいろな行事を絵や写真、こよみを使って教え、夏の行事への関心を持たせる。	・ 絵、写真 ・ こよみ ・ 文字カード
2. 水遊びをする。		○ 身近にあるシャンプー等の空容器を使って、水鉄砲や船をつくらせ、友達や教師と水のかけ合いをしたり、競争したりして遊ばせる。	・ 水鉄砲 ・ 船 ・ 空容器
3. たなばた子供会をする。		○ 一学期の反省や希望などを短冊に書いたり、輪つなぎなどをつくらせる。 ○ リーダーとなって子供会を進めさせる。	・ 五色紙、色紙 ・ のり ・ はさみ ・ 竹
4. 「少年自然の家」にキャンプに行く。		○ 模型時計やしおりを使って、日程その他を知らせ、見通しを持って活動できるようにさせる。	・ 模擬時計 ・ しおり ・ こよみ
5. おやつをつくる。		○ おやつづくりをするのに必要な品物はなるべく買いに行かせ、おつかいの練習をさせる。	・ 食器類 ・ ジューサー ・ 氷かき機
(1) ジュースをつくる。			
(2) かき氷づくり			
(3) サラダづくり		○ 夏にできる野菜や果物などを図鑑で調べさせ、関心を持たせるようにする。	
○ 買い物			
○ 調理		○ 繰り返しおやつづくりをすることにより、家庭でもつくれるようにしていく。	
6. 夏休みの生活について話し合う。		○ 夏休み中の学習や、過ごし方をこよみを使って話し合わせる。	・ こよみ ・ 学習帳

単 元 名	運 動 会 (50)	目 標	集団行動がすばやくできるようにするとともに競技や演技を進んですることにより運動会の楽しさを味わうことができるようにする。	
学 習 活 動 ・ 内 容			留意点(「動き」の手だて)	備 考
1. 二学期の行事について話し合いをする。			○ 写真をもとに簡単な話をさせたり、文にさせたりする。 ○ 教師の示範を見せながら、○×をつけさせる。 ○ 昨年の写真資料等を見せながら体験を発表させる。 ○ 種目の内容については、できるだけ子供の意見をとりあげるようにしていく。 ○ 教師の指示により、てきばきと活動させたり、友だちと協力して活動させたりする。 ○ 繰り返し行うことによりごっこの見通しがもてるようにする。 ○ 絵と文字のマッチング、文字の練習や、ぬり絵をさせる。 ○ 下学年の子供たちを決められた場所につれてきたり、また合図で、いろいろな活動ができるようにさせる。	・ 写真 ・ 原稿用紙 ・ 写真 ・ こよみ ・ VTR ・ 運動会で使用する用具 ・ 運動会で使用する用具 ・ カセット ・ 万国旗 ・ 絵カード ・ 文字カード ・ パス、絵の具 ・ 運動会で使用する用具 ・ カセット
(1) 夏休みについて話し合いをする。 ○ 夏休みのできごと ○ 夏休みのペンきょう				
(2) 二学期の行事について話し合いをする。 ・ 運動会 ・ 少年自然の家宿泊 ・ クリスマス子ども会 等				
2. 運動会について話し合いをする。				
(1) VTRで昨年の運動会をみる。				
(2) 出場種目や内容を話し合い、決める。				
3. 運動会の準備や練習をする。				
(1) 運動会ごっこをする。 ○ 行進 ○ 整列 ○ 順番 ○ 運動会の歌 ○ 得点発表 ○ 集合 ○ 表彰 ○ 応援				
(2) 用具の準備をする。 ○ 用具のなまえしらべ ○ ポスターづくり				
(3) 学部で練習をする。 ○ 行進 ○ かけっこ ○ 応援 ○ 種目紹介 ○ 得点発表等				
(4) 全校で練習をする。				
4. 運動会に参加する。				
5. 運動会の反省をする。				
(1) VTRを見る。				
(2) 良いところ悪いところを発表する。				
(3) 用具等の後始末をする。				

単 元 名	目 標		
野山の探険 (30)	<ul style="list-style-type: none"> 秋の自然に直接触れさせる中で、図鑑を利用させ、動植物に対する興味関心を一層高めさせる。 身近処理能力の確立を図るとともに集団活動を積極的にしようとする態度を育てる。 		
学 習 活 動 ・ 内 容		留意点（「動き」の手だて）	備 考
1. 校外宿泊について話し合いをする。 (1) 8ミリで昨年の様子をみる。 (2) 場所・日時について発表したり、教師の話を聞いたりする。 (3) 日程について話を聞く。 (4) グループづくりをする。 2. 持ち物しらべをする。 (1) 記名の確認をする。 (2) 宿泊の持ち物について知る。 (3) 探険に必要な道具について話し合う。 ○ すすきの採集 ○ とんぼ捕り 3. 宿泊の練習をする。 (1) 日程表と時刻の見方を練習する。 (2) 活動を取り出して練習をする。 ○ 入浴、キャンドルファイヤー 等 4. 野山の探険ごっこをする。 (1) 校庭の自然を図鑑で調べる。 (2) 植物を使って工作をする。 (3) 懐中電灯の使い方の練習をする。 5. 合同宿泊学習に参加する。 ○ 野山の探険 ○ タベのつどい ○ 入浴 ○ 朝のつどい ○ キ ャンドルファイヤー ○ 食事 6. 校外宿泊（野山の探険）の反省をする。 ○ 楽しかったこと。		<ul style="list-style-type: none"> 友だちや自分の様子、場所について話をさせたり、こよみを読ませたりする。 文字カードを読ませたり、絵とのマッチングをさせたりする 異年齢集団とする。 文字カードと実物のマッチングや文字を読む練習をする。 場面を具体的に示し、必要な用具を発表させる。 〇〇時〇〇時30分について興味をもたせる。 異年齢集団で行う。 校庭で観察したり、採集したものを教室に持ち帰り、図鑑で調べさせたり、工作に使わせたりする。 繰りかえし行うことによりごっこの見通しがもてるようにする。 グループのリーダーとして活動できるよう助言を与える。 採集したものや使った用具をもとに反省させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 8ミリ 文字カード 写真 日程表 こよみ ワッペン 文字カード 宿泊の持ち物 プリント ナイフ 捕虫あみ 日程表 時計のカード 自作の図鑑 捕虫あみ 虫かご ナイフ ハサミ ワッペン 探険道具 宿泊の持ち物 日程表 採集物 用具

単 元 名	まつりをしよう (40)	目 標	とり入れやまつり、遠足のいろいろな活動に参加することによって、秋の自然への関心を高め、まつりなどの楽しさを味わわせるとともに、それらのおおよその意義が理解できるようにする。
学 習 活 動 ・ 内 容		留 意 点 (「動き」の手だて)	備 考
1. まつりについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 去年の様子 ○ 期日、その日の日程、内容 2. まつりについて計画をたてる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ とり入れ、まつりに準備するもの ○ 準備作業の計画、係分担 3. まつりの準備をする。 (1) まつりを見に行く。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 大学祭、神社の秋祭りなど ○ 模擬店の見学、買いもの (2) とり入れをする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ いもほり ○ みかんがり ○ 野菜のとり入れ ○ 掘り出し、運搬、洗う、袋入れ (3) おやつをつくる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 焼きいも、てんぷらなど ○ ジュースづくり ○ 試食会 (4) 道具をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ みこし ○ うちわ ○ のぼり (5) 出し物の練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 歌、リズムなど (6) おみせやさんごっこをする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ くだものや野菜の名まえ調べ ○ 商品の準備、並べ方 ○ お金の計算 ○ ことばづかい 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 8ミリ等を見せて、とり入れやまつりへの意欲をもたせ、どんなことをしたいか話し合せる。 ○ 準備の大まかな手順を考えさせ、係分担を決めさせる。 ○ みこしづくり、パレード、模擬店を見せて、どんなことをすればよいかをわからせる。 ○ 植えつけからとり入れまでの様子、とり入れたもの、更衣などから、秋であることをわからせる。 ○ とり入れたものを料理して、まつりのおやつとして販売することをめあてにつくらせる。 ○ とり入れの喜びをもとにみこしなどをつくることへ発展させる。 ○ 事前に採集した秋の木の実や葉を使って作らせる。 ○ まつりにふさわしい曲を選ばせる。 ○ 値段札をみて、お金を出して買わせる。(100円以内) ○ 係を交代させて、おみせやさんの簡単なしくみをわからせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8ミリ ・ 写真等 ・ カレンダー ・ 日程表 ・ 校外学習(学部合同) ・ お金 ・ 写真 ・ 図鑑 ・ 移植ごて ・ はさみ ・ 調理道具 ・ ジュースーサー ・ 木の实 ・ 草花 ・ 竹 ・ 色紙 ・ レコード ・ くだもの各種 ・ 模擬店 ・ お金 ・ 計算器

<p>(7) 案内状をかく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 手紙 <p>(8) まつり広場の準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道具の運搬，設置 ○ 旗の飾り付け ○ 舞台づくり ○ 模擬店づくり ○ お菓子づくり ○ 商品の準備（袋入れ，陳列） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 父母やお世話になっている人にかかせる。 ○ どんな広場にしたいかを発表させ，子ども達のアイデアを取り入れるようにする。 ○ できるだけ友達と協力して作業をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・封筒 ・万国旗 ・紅白の布 ・机，いす ・模擬店セット ・お菓子 ・くだもの類
<p>3. まつりに参加する。</p> <p>(1) 衣装を着ける。</p> <p>(2) パレードに参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ みこしかつぎ ○ 道具持ち <p>(3) まつり広場で遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 出し物の発表 ○ おみせやさんごっこ ○ 買いもの ○ おやつ ○ 遊び <p>(4) 後始末をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ とりはずし，運搬 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 衣装や道具を準備し，まつりにふさわしい曲を流して，雰囲気盛り上げる。 ○ リーダーとなって，笛吹きや声かけをさせ，元気よくパレードができるようにする。 ○ 係を分担して，進行させる。 ○ 模擬店を開き，下級生と一緒に売ったり，買ったりさせる。 ○ 買ったもので友達と一緒に楽しく遊ばせる。 ○ 指示に従って，友達と協力して後始末をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はっぴ ・はちまき ・うちわ ・みこし ・のぼり ・笛，太鼓等 ・くだもの ・収穫したもの ・おやつ ・おもちゃ ・くじ引きなど ・お金
<p>4. まつりの反省をする。</p> <p>(1) VTRをみる。</p> <p>(2) 楽しかったことを絵にかく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 楽しかったことを発表させ，それをもとに共同で絵をかかせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR ・フルトペン ・えのぐ
<p>5. 秋の遠足に参加する。</p> <p>(1) 遠足について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 期日，日程，場所，持ち物など <p>(2) 遠足の準備をする。</p> <p>(3) 遠足に参加する。</p> <p>(4) 遠足の反省をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 春の野山の様子と比較して観察させ，木の実，草花などを採集させる。 ○ グループのリーダーとして下級のせわをさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スライド ・遠足のしおり ・遠足の道具

単 元 名	目 標	学 習 活 動 ・ 内 容	留意点（「動き」の手だて）	備 考
クリスマス子供会 (30)	<ul style="list-style-type: none"> ◦ クリスマス子供会の日がわかり、自ら進んで子供会の準備や練習をすることができるようになる。 ◦ 年の暮れの街の様子やもちつき大会などに関心を持たせ、年末の行事のおおよその意味を分らせる。 			
<p>1. クリスマス子供会に参加する。</p> <p>(1) クリスマス子供会について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 期日、出し物 ◦ 招待者 ◦ 計画づくり 等 <p>(2) クリスマスツリー等の飾りつけをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 飾りづくりと飾りつけ ◦ 帽子づくり <p>(3) 出し物の準備や練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 歌、リズム ◦ 小道具づくり ◦ 招待状づくり <p>(4) ケーキづくりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ ケーキの飾りつけ <p>(5) プレゼントを買いに行く。</p> <p>(6) クリスマス子供会に参加する。</p> <p>2. 新年を迎える準備をする。</p> <p>(1) 一年間を振り返って、まとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 行事表、こよみ <p>(2) 年賀状づくりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 郵便局の見学 ◦ はがきづくり ◦ 郵便屋さんごっこ <p>(3) もちつき大会に参加する。</p> <p>(4) 冬休みの過ごし方を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 行事（出ぞめ式、七草） 				
<ul style="list-style-type: none"> ◦ 歌やリズム等の出し物は、子供達で話し合わせて決めるようにする。 ◦ 日頃お世話になっている人を招待するようにさせる。 ◦ 友達と協力して、クリスマス子供会の看板や会場の飾りづくりをさせる。 ◦ うたやリズムは、繰り返し練習させる。 ◦ 招待状づくりは、友達や教師と一緒に協力して作らせる。 ◦ スポンジ台はあらかじめ準備しておき、飾りを工夫させる。 ◦ 下級生と二人組を作らせ、下級生の手助けをさせる。 ◦ 行事表やこよみを使って、年の暮れを知らせる。 ◦ 郵便局に見学に行き、郵便のしくみについて知らせる。 ◦ 私製はがきや官製はがきで友達へ年賀状を出すようにする。 ◦ 絵を使って、新年の行事を知らせる。 				
<ul style="list-style-type: none"> ・こよみ ・クリスマスツリー ・用紙 ・クレパス ・小型印刷機 ・用紙 ・生クリーム ・しぼり器 ・行事表 ・こよみ ・画用紙 ・こよみ ・さし絵 				

単 元 名	楽 し い 冬 (4 0)	目 標	こ 木々や草花, 人々のようすなど冬の自然についての関心を高めるとともに, 進んで集団に参加し, 簡単なルールを理解して遊ぶことにより, 冬を楽しく過ごすことができるようにする。
学 習 活 動 ・ 内 容		留 意 点 (「 動 き 」 の 手 だ て)	備 考
1. 冬休みやお正月のことを思い出し, 話し合う。 ○ クリスマス ○ もちつき ○ 初詣で ○ お年玉 ○ 新年の抱負など 2. 三学期の行事について話し合い, 行事毎の絵曆をつくる。 ○ 1月〇日: 持久走大会 ○ 2月〇日: ゲーム大会 ○ 2月〇日: 節分 ○ 3月3日: ひな祭 3. 学校のまわりや, 町を歩く人のようすなどを見て, 冬のようすについて話し合う。 ○ 木々や草花 ○ 人の服装 ○ 氷・雪 4. 冬の遊びについて話し合う。 ○ かるたとり ○ まりつき ○ すごろく ○ 節分 ○ たこあげ 等 5. いろいろな遊びをする。 ○ 室内での遊び (例) ・ あぶりだし ・ 音あて遊び ・ 魚つり ・ パチンコ ・ ビー玉遊び ・ まりつき ・ ころがし ピンポン ・ トランポリン ・ わらべ歌遊び ・ ままごと ・ ボーリング ・ わなげ		○ 絵や写真をもとに発表させたり, ままごとで正月ごっこをさせたりして思い出させる。 ○ 抱負を絵や文にさせ展示する。 ○ 行事毎の絵曆をつくることにより曆に関心を持たせるとともに, 三学期の見通しがもてるようにする。 ○ 別の季節に撮った写真やスライドと見比べさせ, どんなところが違うか話し合わせる。 ○ 夏服, 冬服, 扇風機等も示す。 ○ 昨年の内容を思い出させたり, 絵曆を見せて行事との関連も考えさせたりしながら発表させる。 ○ ゲームの内容については, 子どもたちの意見や発想をおおいたりあげ, みんなで協力してゲームをやるんだという気持ちをもたせる。 ○ どんな遊びをどんな順序でしたいか子どもたちに話し合わせ, 遊びの計画を作らせる。 ○ ゲームのルールやその他の約束ごとを守ってゲームをするようにさせる。 ○ 遊びそのもののもつ楽しさや得点や競争の意味についてもわからせたい。	・ 絵 ・ 写真 ・ ままごと道具 ・ 広巾用紙 ・ えの具 ・ クレパス ・ 曆 ・ 写真・スライド・温度計 ・ 夏服 ・ 冬服 ・ 扇風機・スト ーブ ・ みかん ・ りんご ・ 火鉢 ・ 楽器 ・ 磁石 ・ ボール ・ パチンコ台 ・ 卓球台 ・ ピンポン ・ ままごと道具 ・ ボーリング ・ わなげ

<ul style="list-style-type: none"> ・かるたとり ・トランプ遊び ・すごろく 他 ○ 屋外での遊び(例) <ul style="list-style-type: none"> ・霜, つららがし ・雪合戦 ・おしくらまんじゅう ・ボール遊び ・鬼ごっこ ・車引き, 車押し遊び ・自転車乗り ・なわとび 他 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全員が参加できるように, 絵, 文字, 数字を工夫したかるたやトランプを使用する。 ○ グループ内で助け合ったり, 対抗試合をさせたりしながら仲間意識を育てていくようにする。 ○ 下学年の子どもたちにやり方を教えてやったり, 彼らの世話をさせたりして仲よくさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かるた ・トランプ ・すごろく ・ボール ・鬼の面 ・台車 ・三輪車 ・自転車 ・とび縄
<p>6. ゲーム大会をする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) やりたい種目を決める。 (2) 係や役割を決める。 (3) 学級です。 (4) 学部全体です。 (5) 表彰式をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 進行係, 審判, 得点係などの役割を分担し, できるだけ子どもたち自身でゲームを進めさせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・賞状 ・賞品
<p>7. 節分子供会をする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 節分の話を聞く。 (2) 鬼の面づくり (3) 豆まき, 歌の練習 (4) 節分子供会をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 節分の意味を紙芝居等で知らせ, 面づくりや豆まきの活動をおおいに楽しませる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居 ・絵本 ・厚紙 ・クレパス ・はさみ ・豆
<p>8. たこあげ大会をする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) たこあげ大会を思い出す。 (2) たこをつくる。 ゲイラだこ (3) たこあげ大会をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の8ミリや写真を見せて思い出させる。 ○ たこをあげる方法や高くあがった方がよいことを知らせる。 ○ いろいろな遊びやゲーム大会の反省をもとに, 友だちどうしや家庭でもやってみたいという気持ちをもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・8ミリ ・スライド ・竹ひご ・糸 ・ビニール ・油性ペン
<p>9. 反省をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ おもしろかったこと ○ 家でしてみたい遊び 		

単 元 名	目 標	学 習 活 動 ・ 内 容	留意点（「動き」の手だて）	備 考
もうすぐ○年生 (40)	<ul style="list-style-type: none"> ○ おわかれ発表会、おわかれ会などを通して、皆の前で表現する喜びを味わわせる。 ○ 一年間の諸行事を思い出させ、進級、卒業の喜びや希望と上級生としての自覚を高めさせる。 			
		1. 一年間の主な行事について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 主な行事 2. おわかれ発表会に参加する。 (1) おわかれ発表会について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の様子 (2) 今年の出し物をきめる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 学部全体 ○ 学級ごと (3) 練習計画をたてる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 小道具の準備、だし物の練習など (4) 小道具の準備をする。 (5) 出し物の練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 学級ごと ○ 学部全体 ○ 予行練習 (6) おわかれ発表会に参加する。 (7) おわかれ発表会の反省をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ おもしろかったこと 2. おわかれ遠足に参加する。 (1) おわかれ遠足について話し合う。 (2) 遠足の準備や練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 持ち物の点検 ○ 出し物の練習 (3) おわかれ遠足に参加する。 (4) おわかれ遠足の反省をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 卒業生としたこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 絵ごよみ、写真などを見せてどんなことがあったか想起させる。 ○ 昨年のVTRや写真を見て、発表会の様子を思い出させ、発表会への意欲を高める。 ○ できるだけ子供達の話し合いの中で、出し物の内容について考えさせる。 ○ 小黒板に板書し、見通しをもって学習できるようにする。 ○ できるだけ子供の手で作らせる。 ○ 子供同士で手本を示させたり下級生の世話をさせたりする場を多く取り入れる。 ○ 小道具は箱につめさせ、次回に使えるよう始末させる。 ○ 6年生との最後の遠足を楽しく過せるように、6年生を中心とした活動を考えさせる。 ○ 最後の遠足なので、6年生は下級生と、下級生は上級生と相互に楽しく過せるような活動を取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵ごよみ ・ 写真 ・ VTR ・ 小黒板 ・ レコード、カセット ・ 箱、小道具 ・ 遠足道具

<p>3. 文集「たけのこ」を作る。</p> <p>(1) 文集づくりについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ これまでの文集 ◦ 今年の主なできごと <p>(2) 文字や絵，数字などを書く。</p> <p>(3) 印刷・製本をする。</p> <p>(4) 文集を見たり，配布したりする。</p> <p>4. おわかれ会に参加する。</p> <p>(1) おわかれ会について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ おわかれのことば，おれいのことば ◦ 出し物 <p>(2) 準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ プレゼント，おやつづくり ◦ 招待状 <p>(3) 出し物やことばの練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 出し物 ◦ おわかれのことば，おれいのことば <p>(4) おわかれ会に参加する。</p> <p>5. 一年間のまとめや新年度の準備をする。</p> <p>(1) 一年間の諸行事について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 主な行事（月ごと） <p>(2) 新年度のことについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 新入生，学年 ◦ 春休み，歓迎会 <p>(3) 教室内外の整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 教室内 ◦ 校舎の周囲 <p>(4) 歓迎会の準備や練習をする。</p> <p>6. 春の自然の観察をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 学校周辺 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ これまでの文集を比較させ，成長の様子に気づかせる。 ◦ 子供の実態に応じて，作文，模写なども書かせる。 ◦ 印刷・製本では，子供のできるところは分担させる。 ◦ 六年生は卒業，五年生は，最上級生になることをおさえる。 ◦ 両親やお世話になった人へ招待状を書かせる。 ◦ はげましや感謝の気持ちを態度で示させる。 ◦ 5年生を主体に会を進めさせる。 ◦ 月ごとの行事をこよみや写真などで思い出させ，今年の反省をさせる。 ◦ 五年生が最上級生になることをおさえ，下級生の世話をするように促す。 ◦ 自分の作品を整理するとともに，学んだ場所の整理と清掃をさせ，感謝の気持ちを育てる。 ◦ 係分担はきめておく。 ◦ 冬と春の季節の違いに，樹木人々の様子から気づかせる。 	<p>文集</p> <p>プリント 印刷機</p> <p>プレゼント，おやつ用品 文字カード</p> <p>絵ごよみ，8ミリ</p> <p>図鑑，カメラ</p>
--	---	--